

# いま 戦争と憲法に向き合う

正確な情報をつかもう!!



山崎 洋子さん

ごあいさつ



田中 優子さん

改憲発議と自民党憲法改正草案



金平 茂紀さん

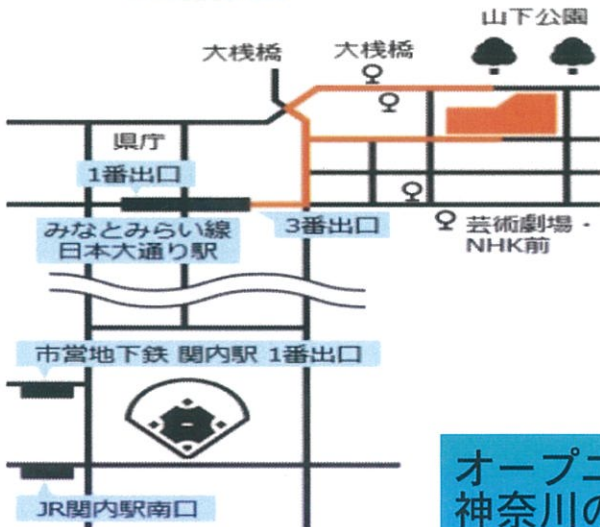
ウクライナ・憲法・メディア



## 呼びかけ人

福田 護  
森 卓爾  
石黒 康仁  
馬鳥 敦  
長瀬 嘉宏  
高橋 廣康  
住谷 和典  
菅野 健一  
水谷 正人  
後藤 仁敏  
仲築間 卓蔵  
中森 圭子  
新倉 裕史  
高梨 晃嘉  
伊藤 新

【敬称略】



オープニング  
神奈川のうたごえの皆さん

- ◎みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口下車徒歩5分
- ◎みなとみらい線は、東急東横線と直通運転
- ◎JR根岸線・市営地下鉄関内駅からは徒歩約15分

11・30 (水)  
神奈川県民ホール  
参加費 1,000円

開場時間18:00~  
開演時間18:30~

全席自由・税込  
高校生以下無料

## 11・30集会実行委員会

実行委員長 岡田 尚  
連絡先 横浜合同法律事務所 高橋 由美  
045-651-2431

## 山崎 洋子(やまざき ようこ)さん

京都府宮津市生れ、横浜市在住。コピーライター、児童読物作家、脚本家を経て小説家に。1986年『花園の迷宮』（講談社）で第32回江戸川乱歩賞を受賞。小説、エッセイ、ノンフィクションなど多数。2010年NHK地域放送文化賞受賞。最新刊『女たちのアンダーグラウンド 戦後横浜の光と闇』（亜紀書房）、『天使はブルースを歌う』（復刊）（亜紀書房）

舞台 バレエ・ミュージカル『ジャン・コクトー 墮天使の恋』（ドラマシティ）原作、『奇跡の歌姫 渡辺はま子』（横浜夢座）脚本、『會芳樓 KAIHORO!』（横浜夢座）脚本、『ぼけの頑張り』（にぎわい座・杉田ホール）脚本・演出、『赤い靴の女たち』（横浜・赤レンガホール）脚本・演出



## 田中 優子(たなか ゆうこ)さん

日本の江戸文学・江戸文化研究者、エッセイスト、法政大学第19代総長、同大学名誉教授、九条の会世話人。

相鉄線西横浜駅に近い商店街で生まれ育つ。2014年から21年まで法政大学総長。大学以外でも多彩な活動を行っており、サントリー芸術財団理事、大佛次郎賞選考委員、開高健ノンフィクション賞審査委員、週刊金曜日編集委員なども務めている。

著書に、芸術選奨新人賞を受賞した『江戸の想像力』（ちくま学芸文庫）をはじめ、『近世アジア漂流』（朝日文芸文庫）、『樋口一葉「いやだ!」と云ふ』（集英社新書）、『きもの草子』（ちくま文庫）、『カムイ伝講義』（ちくま文庫）、『春画のからくり』（ちくま文庫）、『江戸っ子はなぜ宵越しの銭を持たないのか?』（小学館101新書）、『世渡り 万の智慧袋』（集英社文庫）、『グローバリゼーションの中の江戸』（岩波ジュニア新書）、『芸者と遊び』（角川ソフィア文庫）、『遊廓と日本人』（講談社現代新書）、『日本問答』（岩波新書）、『江戸とアバター』（朝日新書）、『江戸問答』（岩波新書）などがある。



## 金平 茂紀(かねひら しげのり)さん

北海道旭川市出身。1977年にTBSに入社。報道局社会部記者、1986年より報道番組のディレクターやプロデューサー、1991年から1994年までの間はJNNモスクワ支局長としてソ連の崩壊などを取材。1991年のクーデター事件後にミハイル・ゴルバチョフやボリス・エリツィンに対して、単独インタビューを海外メディアの中で初めて行った。帰国後の1994年に『筑紫哲也 NEWS23』の編集長に就任し、筑紫哲也の「右腕」として、2002年まで8年間務めた。その後JNNワシントン支局長、TBSアメリカ総局長を経て2010年『報道特集』のメインキャスターとなり、この9月まで務めた。ウクライナには、ロシア侵攻直後の2月と7月に訪れている。著書に、『世紀末モスクワに行く』（PARCO出版）、『ロシアより愛をこめて モスクワ特派員滞在日誌』（筑摩書房）、『NY発 それでもオバマは歴史を変える』（かもがわ出版）、『抗うニュースキャスター』（かもがわ出版）、『漂流キャスター日誌』（七つ森書館）、『筑紫哲也「NEWS23」とその時代』（講談社）などがある。

